

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2022年度第9回事業審査委員会議事録

- 1 日時：2022年12月14日(水) 16:00~18:00
- 2 場所：東京都千代田区麹町3-6-5 麹町GN安田ビル4階 JPF事務局会議室 (Web会議)
- 3 出席者の確認

事業審査委員総数5名のうち、事業審査委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。

事業審査委員

学識経験者：永井 秀哉 (共同代表理事) 欠席：高橋事務局長に委任

外務省：民間援助連携室 松田俊夫

学識経験者：堀場 明子 欠席：高橋事務局長に委任

学識経験者：清水 研

事務局長：高橋 丈晴

4 審議事項

- (1) 第一号議案：第8回事業審査委員会 議事録の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

結果：承認

- (2) 第二号議案：南スーダン難民緊急支援プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案

〈GNJP〉 エチオピア国アソサ地区ツォレ難民キャンプにおける南スーダン難民とホストコミュニティの生計向上及び社会統合の促進

結果：再提出

事業審査分科会での結果：再提出

事業審査分科会での再提出理由：

1.	コンポーネント1にて実施する個々の事業について、費用対効果・投資対効果等の分析を行い、本支援が直接裨益者・間接裨益者の経済状況をどの程度向上させるかの予測を申請書に記載すること。
2.	コンポーネント2において、難民及びホストコミュニティ間における社会結束に係る具体的なニーズについて、フォーカス・グループ・ディスカッション等を通じ再度分析し、社会結束委員会の設立・運営、コミュニティ間の交流事業の実施、等が最適な対応策であることを説明すること。
3.	また、社会的結束、特に紛争予防にかかる活動について、過去の類似事業における経験、また同経験をどのように本事業に活用するのかを具体的に申請書に含めること。
4.	更に、コンポーネント1とコンポーネント2との有機的な連携を図る、例えばコンポーネント1にて実施する事業の監督を社会結束委員会が行う等が勧められる。

- (3) 第三号議案：イラク・シリア人道危機対応支援プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案

〈IVY〉 イラク・エルビル県長期化する避難生活下における子どもへの教育支援フェーズ2

結果：承認

事業審査分科会での結果：承認

- (4) 第四号議案：パレスチナ・ガザ人道危機対応プログラムにかかる事業計画書の承認：1事案
〈JPF〉パレスチナ・ガザ人道危機支援終了レビュー

結果：承認

5 報告事項

- (1) 「イエメン人道危機対応支援評価事業2021」評価実施報告
- (2) イラク・シリア人道危機対応プログラム個別事業評価2021実施報告
- (3) フィリピン台風ライ 初動対応期振り返り報告
- (4) 政府資金・民間資金の使用とプロセスについて
- (5) R4補正報告
- (6) TRの新規加盟について

6 書面による報告

- (1) NGOユニットからの報告
- (2) 事業計画変更の報告
- (3) JPF事務局審議結果の報告
- (4) 固定資産処理の報告
- (5) 終了報告書審議結果の報告
- (6) コアチームの報告
- (7) 新型コロナウイルス感染症に対する対応指針4(4)に基づく報告

7 次回以降の事業審査委員会開催日時と会場について

2022年度第10回事業審査委員会：2023年1月26日(木) 麴町GN安田ビル4F会議室

2022年度第11回事業審査委員会：2023年2月22日(水) 麴町GN安田ビル4F会議室

2022年度第12回事業審査委員会：2023年3月22日(水) 麴町GN安田ビル4F会議室